

おはなし会・えほんのじかん

げんざい しゃんがた
現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
ちゅうし
中止しております。
さいかい き さいだい
再開が決まり次第、お知らせいたします。

としょかんからのおねがい

しんがた
～新型コロナウイルスにならないよう、つぎのことをまもってね！～



としょかんのなかでも、しっかり
マスクをしましょう。

てあらい、しょうどくを
こまめにしましょう。



おともだちとのかんかくを
あけましょう。

みんなのとしょかん

こどもしつだより

No. 248 令和4年2月
あげおしとしょかん

鬼は外 福は内

「鬼は一外！福は一内！」

そいいながら豆まきをする
せつぶん
節分。

どうして豆をまくのか知って
いるかな？

「節分」とは季節を分けるという
意味で、季節の変わり目には悪い
鬼がやってきて災いや病気を
もたらすと考えられています。
豆をまくことで悪い鬼を追い
払い、福を呼び込むといわれ
ています。



節分で追い払う鬼は悪い鬼だけど、おはなしの中

ではやさしい鬼やさびしがりの鬼など

いろいろな鬼がいるよ。今回は鬼が出て
くる本を紹介しているのでぜひ読んで
みてね。



おにのほん

「ソメコとオニ」

斎藤 隆介 / 作 滝平 次郎 / 絵 岩崎書店 (Eソ)



ある日、五つのソメコは、遊び相手になってくれたオニにさらわれてしまいました。ソメコはオニをこわがることもなく、かくれんぼしよう！おにごっこしよう！と元気にオニを追いかけまわします。ヘトヘトにつかれたオニの叫びがおもしろくてたまりません。

「鬼が出た」

大西 廣 / 文 梶山 俊夫 / 絵 福音館書店 (387)



節分に「鬼はー外！福はー内！」といって豆まきをしたり、鬼ごっこをして鬼になったりしたことがあるとおもいます。そもそも鬼ってなんだろう？おそろしい怪物？人間に害をくわえる悪霊？むかしの絵を見ながら鬼の正体をさがります。

「わらうきいろオニ」

梨屋 アリエ / 作 こがしわ かおり / 絵

講談社 (Fナシ)



ひとりぼっちで毎日たいくつしているきいろオニは、山をおりて、人の子どもたちとなかよくしようとします。「赤や青じゃないなんてへん」と言われても、きらわれないようにとがまんするきいろオニ。でもそのおなかがどんどんふくらんでいき・・・。

「日本の鬼ども」

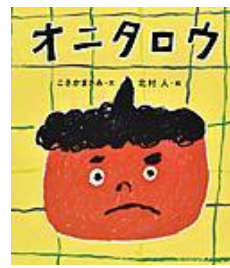
山下 清三 / 作 中村 景晃 / 絵 けやき書房 (ミ)



鬼の話ときいて、なにが思いうかびますか？桃太郎？一寸法師？日本の昔話には鬼がでてるものが多くあります。わるい鬼をたおしに行く話、ふしぎな鬼の話、鬼どうしのしょうぶの話、やさしい鬼の話。鬼ってこわいだけじゃないかも？と思えるお話が集まっているよ。

「オニタロウ」

こさか まさみ / 文 花村 人 / 絵 福音館書店 (Fコサ)



やさしいオニのオニタロウはどうさんオニにコブンが30人いるとうそをついてしまいます。オニタロウはコブンをさがします。そして元気にあそぶ「たけのこえん」の子どもたちをみつけます。オニタロウはどうやって子どもたちをコブンにするのかな？

「ジャックと豆の木 イギリスの昔話」

ジョン・シェリー / 角読 おびか ゆうこ / 訳 福音館書店 (Eジ)



まずしく暮らしているジャックは、大金持ちになれるというまほうの豆を手に入れました。まくと、豆の木は天までとどき、ジャックはぐんぐんのぼって人食いおにの家につきました。さて、ぶじに金貨を持ち帰れるでしょうか。イギリスの楽しい昔話です。